

平成 29 年度宇土市社会福祉協議会

事 業 報 告

①各事業の報告

【法人運営事業】

自主財源である会費は、地区囑託会の協力を得、平成 29 年度、2,014,820 円の会費納入がありました（平成 28 年度、2,043,020 円）。

社協事業やボランティアセンターの啓発のため、うと福祉だよりを年間 4 回発行し、市民のつどいでの社会福祉功労者の表彰、チャリティーバザーも行き、宇土市における福祉活動の啓発に努めました。

職員の人材育成のため、定期的な社会福祉協議会内でのミーティング、外部への研修参加も継続しています。福祉・医療・地域づくり等の研修会にも積極的に参加しています。福祉スポーツ大会への協力も行っています。

【共同募金配分金事業及び赤十字社事業】

学校に出向いての車いす体験や児童生徒へのワークキャンプも実施し、小・中学生からの福祉体験を通し、健全な福祉の心の育成にも取り組んでいます。また、共同募金の一部は、宇土市内 7 校区の地区社会福祉協議会へ配分し、地域福祉活動の助成金として活用して頂いています。

平成 29 年度の日本赤十字社資収入は、目標額の 9 割を達成し、3,785,000 円でした（平成 28 年度、3,795,500 円）。そのうち 756,700 円が日赤宇土市地区の活動費として配分され、災害ボランティアセンター設置訓練や日赤奉仕団による炊出し訓練に活用しました。

【地域支え合いセンター事業（受託事業）】

平成 28 年度から、熊本地震で被災した方々が、生活再建に向けて安心した生活を送れるよう、見守りや健康・生活支援、地域交流の促進など総合的な支援を行うため、市福祉課から受託し「宇土市地域支え合いセンター」を運営しています。平成 29 年度は職員を増員し、主任生活相談員（兼務）1 名、生活支援相談員 7 名、生活支援補助員 3 名、事務職員 1 名の計 12 名体制で、訪問等による応急仮設、みなし仮設等入居者の実態把握・定期的な見守り等支援を実施しました。各仮設団地のみんなの家等では、週 1 回サロンを開催し、参加者同士の交流・情報交換、互助力を向上させる機会として役割を果たしています。

平成 30 年度においては、多くの入居者が供与期間満了時期を迎えることから、行政、地域包括支援センター、くまもと健康支援研究所等との連携を強め、介護・障がいサービスや民生児童委員へのつなぎ等、既存事業も活用しながら被災者の生活・住まい再建を支援していきます。

支援対象世帯数（平成 30 年 3 月末時点）

	既入居世帯数	頻回の見守り世帯	通常の見守り世帯	見守り不要世帯
応急仮設住宅	105	0	44	61
みなし仮設住宅	267	0	58	209
合計	372	0	102	270

※見守り不要世帯に対しては、電話により年 1 回程度の状況把握を行った。

支援実施回数（平成 29 年度延べ）

	個別支援			地域交流支援 (サロン等)
	訪問	電話	その他	
応急仮設住宅	2,638	97	27	171
みなし仮設住宅	300	515	60	—
合計	2,938	612	87	171

※その他：来所，他機関からの情報提供等

【ふれあいのまちづくり事業】

住民のボランティアの手による住民参加型のイベントとして、市民のつどいを実施しました。ボランティアとして約 75 名の市民の方にご参加いただき、集まった 826,090 円は、共同募金へ寄附しました。また、社協職員がふれあいきいきサロンへ参加し、地域見守りの意識向上の働きかけを行いました。いきいきサロンについては、生活支援コーディネーターの事業との連携を図りながら実施しています。

ふれあい福祉相談においては、生活全般の様々な相談に応じています。平成 29 年度の相談件数は、103 件でした。内訳は、法律相談等の専門相談が 53 件、常設のふれあい相談が 50 件。常設のふれあい相談においては、高齢者虐待のリスクが高いケース、認知症に関する相談、家庭内不和など、内容は多岐に渡っていました。その都度、支援機関への繋ぎを行い、福祉相談のワンストップサービスとして機能しています。行政の婦人相談、各種関係機関との連携を図りながら取り組んでいます。

【地域福祉権利擁護事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、判断能力に課題のある人に対し、生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助と日常生活における金銭管理を行っています。平成 30 年 3 月末時点で、10 名の方が利用されています。金銭管理だけでなく、各種手続きの代行や成年後見制度への引き継ぎ等を行ったケースもあり、福祉課題を抱えた地域住民の権利を護る制度として機能しています。

平成 29 年度地域福祉権利擁護事業契約件数(延べ件数)

地区	新規件数	継続件数	合計
宇土	2	2	4
花園	2	5	7
網津		1	1
網田		1	1
計	4	9	13

平成 29 年度地域福祉権利擁護事業対象別内訳

対象者別 性別	認知症	知的障がい	精神障がい	合計
男性	2名	2名	2名	6名
女性	4名		3名	7名
合計	6名	2名	5名	13名

【生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）】

市福祉課から受託し、生活困窮者の相談に対応し、当事者が抱える課題を把握、本人の意思を十分に確認しながら個々の状態に合った計画の作成を行い、適切な自立支援に結びつけることを目的としています。

平成 29 年度の新規相談件数は 28 件。前年度は 25 件であり、増加傾向にあります。継続相談件数は 188 件であり、合計 216 件の相談に応じてきました。初回相談経路も行政以外に、宇土市地域包括支援センターや医療ソーシャルワーカーと幅広くなっており、他機関との連携・協働が強化されつつあります。また、相談内容は収入・生活費不足、疾病や障がい、就職など、相談内容は複合的であり、一人で複数の課題を抱えているケースが目立っています。ハローワークや就労支援事業所等との連携を図り、サービス調整会議も開催し、課題解決に向け支援を行っています。平成 29 年度の課題解決件数は 21 件でした。

平成 29 年度生活困窮者自立相談支援事業新規相談者内訳

年代 性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計 (人数)
男性	0	1	3	6	3	3	0	16
女性	0	2	3	2	1	3	1	12
合計	0	3	6	8	4	6	1	28

新規相談者数: 28 名

相談件数: 新規相談 28 件, 継続相談(延べ)188 件 合計 216 件

平成 29 年度 課題解決のため取り組んだ事業の件数(重複利用あり)

法に基づく事業等

- ・住宅確保給付金 3件
- ・一時生活支援事業 1件
- ・家計相談支援事業 6件 (小計10件)

その他関連事業

- ・生計困窮者レスキュー事業 12件
- ・子ども学習援助事業 1件
- ・生活保護受給者等就労自立促進事業 3件
- ・生活福祉資金貸付事業 2件
- ・宇土市包括支援センター 1件
- ・市生活支援課係 10件
- ・宇土ふれあい福祉相談 3件
- ・ハローワーク 3件
- ・医療機関 1件
- ・その他 3件

(小計39件)

(合計49件)

【生活福祉資金貸付事業（受託事業）】

熊本県社会福祉協議会から受託し、低所得者、高齢者、障がいのある人、失業している人などを対象に、生活福祉資金の貸付を行っています。平成 29 年度は、福祉資金が 2 件、教育支援資金が 1 件でした。所得・収入が多い、社協貸付対象外等の理由から対象とならないケースも多く、生活困窮事業や関係機関との連携に努めています。

生活福祉資金

平成 29 年度 相談	相談件数	貸付件数	貸付金額	月別	相談件数
▷総合支援資金				4月	4
A生活支援事業	7			5月	5
B住宅入居事業				6月	5
C一時生活再建事業				7月	3
				8月	5
▷福祉資金				9月	3
A福祉事業	30	2	200,000	10月	4
B緊急小口資金(災害)				11月	4
				12月	2
▷教育支援資金				1月	7
A教育支援事業	3	1	225,000	2月	2
B就労支度事業				3月	6
				合計	50
▷その他	10				
計	50	3	425,000		

相談結果内訳

○貸付決定	3件
○申請中	0件
○不承認理由(貸付申請後)	0件
・申請の対象要件を満たしていないこと等, 総合的に判断	2件
○未申請理由	0件
・所得・収入が大きく対象外となる	6件
・母子寡婦貸付・学生支援機構等優先	0件
・返済が困難と思われるため	0件
・現在の負債が大きいため	0件
・失業保険受給の見込みあり	1件
・社協貸付対象外の相談	18件
・生活保護へ紹介	0件
・生活困窮相談へ紹介	2件
・必要書類不備のため	0件
・相談のみ(指導含む)	16件
計	50件

【生活支援体制整備事業（受託事業）】

平成 28 年度から、市高齢者支援課の委託を受け、地域包括ケアの要となる「生活支援コーディネーター」を配置しています。市の実情に合わせて医療・介護・

予防・すまい・生活支援が確保される体制整備を行っています。

市と協力し、新しい介護保険制度の訪問型サービス及び通所型サービス導入前の検討、「社会資源情報一覧」の作成も行いました。また、市が養成した介護予防サポーター及び生活支援サポーターに対し、通所型及び訪問型サービスのボランティア活動の調整を行い、無償でのボランティア活動に繋がっています。介護予防サポーターの課題や不安に対する対策も市と検討し、緊急時対応マニュアル等も作成しました。

地域へ出向いての情報収集、課題整理を行い、資源発掘に努めており、地域サロン立ち上げの支援も行っています。

宇土市独自の生活支援や介護予防体制の構築のための会議として、協議体を年2回開催することができました。地域住民の力を引き出し、地域住民自身が介護予防・生活支援に携わる仕組みづくりを行っています。

【宇土市社会福祉協議会居宅介護サービスセンター（ホームヘルパー事業・ケアマネジャー事業）】

ホームヘルパー事業として、訪問介護事業、訪問介護予防事業、障がい福祉サービス事業を運営しています。平成29年度介護保険サービス利用者は延べ398名、障がい支援サービス利用者は延べ145名でした。また、別に市子育て支援課から受託した産後ママサポート事業は1名、療育支援訪問事業は0名、市福祉課から受託した障がいサービス移動支援は24名でした。以上の事業に係るヘルパー支援は、月平均47名でした。常勤ホームヘルパー1名、非常勤ホームヘルパー2名、登録ホームヘルパー5名で支援にあたりました。

居宅介護支援事業所の利用者数は、延べ479名、月平均40名の支援を行いました。常勤ケアマネジャー1名、登録ケアマネジャー1名で事業にあたりました。

平成29年度の総収入は14,878,140円、総支出は15,373,988円でした。

介護保険制度・報酬が変わり、訪問介護事業、訪問介護予防事業での収益が減少傾向にあります。

【その他の事業】

1. 児童福祉対策事業	・市子ども会育成補助 ・歳末プレゼント(市内保育園児・幼稚園児)
2. 老人福祉対策事業	・友愛訪問ヤクルト配付 ・市老人クラブ連合会補助 ・市老人クラブ(単位クラブ)補助
3. 身体障害者福祉対策事業	・市身障協会育成補助 ・市手をつなぐ育成会補助
4. 民児協 育成事業	・民生児童委員協議会研修会等
5. その他	・宇城地区保護司会宇土支部補助 ・行路人旅事業援護事業(5人) ・地区社協補助金(7地区) ・地区社協共同募金配分金(7地区) ・ボランティア協力校11校補助 ・宇土市戦没者合同慰霊祭(29年度中止)

②月別実施状況

- 4月 6日 平成29年度日赤地区本部・各地区分区事務長並びに事務主任者会議
19日 宇土市震災復興本部会議
- 5月 9日 中央民児協研修会
10日 生活支援相談員の活動の進め方についての研修会
15日 平成29年度熊本県ボランティア連絡協議会総会
16日 監査
17日 宇土市震災復興本部会議
19日 平成29年度宇城地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会
20日 花園地区社会福祉協議会総会
24日 網田地区社会福祉協議会総会
25日 理事会（第1回）
25日 共同募金委員会
25日 評議員選任委員会
30日 走潟地区社会福祉協議会総会
- 6月 2日 熊本縣市町村社協連合会第1回幹事会
7日 宇城地区社協連絡協議会事務局職員会議
7日 地域支え合いセンター支援事務所人材養成事業基礎研修会
7日 第7期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
9日 うと自立相談センター 支援調整会議
9日 第39回宇城地域精神障害者家族会総会・講演会
12日 生活困窮者自立支援事業に関する意見交換会
14日 平成29年度第1回熊本縣市町村社協連合会理事会
14日 宇土地区社会福祉協議会総会
22日 評議員会（第1回）
23日 宇土市震災復興本部会議
23日 平成29年度第1回生活支援体制整備事業協議体
26日 理事会（第2回）
26日 平成29年度第1回熊本県地域支え合いセンター連絡会議
28日 轟地区社会福祉協議会総会
- 7月 3日 平成29年度市町村社協トップセミナー
3日 平成29年度熊本縣市町村社協連合会総会
3日 平成29年度第2回熊本縣市町村社協連合会理事会
3日 平成29年度第2回熊本縣市町村社協連合会幹事会
5日 平成29年度熊本地震後のこころのケア研修会
13日 網津地区社会福祉協議会総会(住吉漁協会議室)
14日 宇土市身体障害者福祉協会定期大会（防災棟）
18日 宇土市震災復興本部会議
19日 宇土市地域ケア会議
25～29日 福岡県朝倉市災害ボランティアセンターへ災害派遣
26日 西部民児協研修

- 26日 児童生徒のワークキャンプ 小学生の部（西城園）
- 27日 児童生徒のワークキャンプ 中学生の部（景雅苑）
- 28日 緑川地区社会福祉協議会総会
- 31日 地域支え合いセンター及びボランティアセンター合同ワークショップ
- 31日 児童生徒のワークキャンプ 小学生の部（芝光苑）
- 8月1日 児童生徒のワークキャンプ 中学生の部（照古苑）
- 8日 静岡県島田市(市議4名)から災害ボラセンの視察
- 8日 平成29年度認知症フォーラム打合せ
- 10日 集団指導(介護予防事業・日常生活支援事業)
- 10日 地域支え合いセンター主任生活支援員連絡会議
- 16日 宇土市震災復興本部会議
- 16日 宇土市地域ケア会議
- 16～18日 福岡県朝倉市災害ボランティアセンターへ災害派遣
- 25日 平成29年度熊本県地域支え合いセンター支援事務所人材育成事業ステップアップ研修
- 31日 平成29年度共同募金委員会支会・分会職員研修
- 31日 平成29年度熊本県地域支え合いセンター支援事務所人材育成事業従事者課題別研修
- 9月1日 平成29年度市町村社協ボランティア活動推進者研修会
- 2日 つながるエリア みなし仮設交流会
- 4日 大村市民生委員児童委員協議会から視察
- 4日 戸口地区住民による防災組織へのVo保険説明
- 5日 第7期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る認知症部会
- 6日 市シルバーヘルパー養成研修講師
- 7日 宇土市介護予防評価会議
- 12～14日 平成29年度地域支え合い先進地視察研修(宮城県)
- 13日 歳末助けあい市民のつどい運営委員会
- 13～14日 平成29年度コーディネーター養成研修
- 18日 敬老会（市内7地区）
- 19日 第7期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画第2回策定委員会
- 19日 宇土市震災復興本部会議
- 20日 宇土市地域ケア会議
- 20日 地域支え合い事業相談員研修会
- 21日 平成29年度災害時こころのケア研修会
- 26日 平成29年度社会福祉法人労務研修会
- 26～28日 平成29年度地域支え合い先進地視察研修(宮城県)
- 10月1日 共同募金運動開始
- 1日 第56回赤い羽根空の第一便行事
- 3日 宇土市生活支援体制整備事業協議体第2回会議
- 5日 あじさいの湯いきいき体操教室開始
- 5日 介護予防サポーター養成講座
- 6日 宇土市福祉ボランティア連絡協議会役員会兼総会
- 6日 先災地の取組みから学ぶ従事者ステップアップ研修

- 10日 喜楽苑運営推進会議
- 10日 ふれあいいいききサロン事業
- 11日 宇土校区婦人会戸別募金説明会
- 11日 地域支え合いセンターブロック別連絡会議
- 17～21日 自立支援事業従事者養成研修
- 17日 地域ケア会議
- 20日 宇土市震災復興本部会議
- 25日 平成29年度在宅医療と介護の多職種連携研修会
- 26日 平成29年度自立支援型ケアマネジメントに向けた地域ケア会議研修
- 27日 第7期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画第3回策定委員会
- 30日 住まい再建支援事業に関する説明会
- 11月1日 平成29年度災害時のこころのケア研修会
- 2日 平成29年度県産材需要拡大一斉行動
- 3日 平成29年度宇土市福祉スポーツ大会
- 6～8日 平成29年度地域支え合い先進地視察研修（岩手）
- 9日 宇土市震災復興本部会議
- 10日 ケア会議（自立支援センター利用者）
- 10日 平成29年度成年後見制度利用促進研修会
- 10日 ふれあいいいききサロン事業(網津地区社協主催)
- 17日 平成29年度市町村社協会計担当者等研修会
- 18～19日 ひのくにボランティアフェスティバル 天草
- 18～19日 宇城市町社協連絡協議会新任職員研修（宮崎県）
- 19日 宇土市総合防災訓練
- 19日 宇土市災害ボランティアセンター設置訓練
- 25日 認知症フォーラム
- 28日 平成29年度第1回生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会
- 29日 歳末助けあい市民のつどい バザー値付作業
- 30日 平成29年度熊本県生活困窮者自立相談支援制度人材養成研修
- 30日 市町村災害ボランティアセンター運営強化会議
- 12月3日 歳末助けあい市民のつどい
- 4日 轟地区社協会長杯グランドゴルフ大会
- 5日 うと自立相談センター第4回支援調整会議
- 6日 平成29年度成年後見制度意見交換会
- 11日 県社協(福祉施設等支援アドバイザー)による経営診断
- 12日 平成29年度熊本県地域支え合いセンター支援事務所、人材育成事業 管理者研修
- 12日 平成28年熊本地震の発生に伴う復興リハビリテーション中間報告会
- 13日 網津地区社協配食サービス事業
- 14～15日 平成29年度熊本県内市社協事務局連絡会議
- 15日 第1回宇土市障害福祉計画等策定委員会
- 15日 宇土市震災復興本部会議

- 18～19日 平成29年度社協職員会計実務講座(中級コース)
- 19日 平成29年度市町村社協連合会第3回幹事会
- 19日 平成29年度第7期宇土市高齢者・介護保険事業計画第4回策定委員会
- 20日 県社協役員・評議員等研修会
- 21日 宇土市介護従事者向け地域包括ケア研修
- 1月10日 地域生活支援研修
- 12日 第2回宇土市障害福祉計画等策定委員会
- 15日 災害対策義援金配分委員会
- 17日 地域ケア会議
- 17日 平成29年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修に係る事前打合せ
- 18日 宇土市震災復興本部会議
- 18日 生活支援コーディネーター連絡会議
- 19日 宇土市民児協全体会
- 19日 第7期宇土市高齢者福祉計画・介護保険事業計画第5回策定委員会
- 30日 平成29年度第2回生活困窮者自立相談支援事業支援員研修会
- 31日 平成29年度市町村社協監事等研修
- 2月4日 「つながるエリア」みなし仮設住宅入居者応援イベント
- 6日 平成29年度地域福祉推進フォーラム
- 9日 第3回宇土市障害者福祉計画等策定委員会
- 14日 生活困窮者自立相談支援委員打合せ
- 14日 平成29年度市町村ボランティアセンター機能強化研究会議
- 15日 第24回地域連携会研修会
- 15日 平成30年度お元気クラブ説明会
- 16日 日赤熊本県支部評議員会
- 19日 宇土市震災復興本部会議
- 19日 福祉教育(宇土小)
- 21日 平成29年度第3回熊本・宇城ブロック地域支え合いセンター連絡会議
- 22日 平成29年度福祉サービス苦情解決事業「第三者委員」研修会
- 23日 理事会(第3回)
- 23日 市共同募金委員会
- 26日 熊本縣市町村社協連合会第4回幹事会
- 26日 平成29年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修
- 28日 平成29年度熊本県共同募金会市町村共同募金委員会及び支会・分会事務局長会議
- 28～1日 地域福祉コーディネーター養成研修
- 3月1日 平成29年度社会福祉法人会計実務(決算)研修会
- 2日 平成29年度宇土市地域包括センター運営協議会
- 5日 平成29年度ひきこもり理解のための講演会
- 6日 平成29年度地域支え合いセンター主任生活支援相談員連絡会議
- 6日 平成29年度宇城地域精神保健福祉連絡会

- 7日 介護保険制度改正 2018～特別解説セミナー
- 7日 平成 29 年度地域の絆づくり推進事業実績報告会
- 8日 縣市町村社協連合会理事会
- 8日 平成 29 年度市町村災害ボランティアセンター運営強化推進会議
- 9日 平成 29 年度市町村社協地域福祉権利擁護事業実務者連絡会議
- 9日 生活支援アドバイザー派遣実績報告・研修会
- 12日 評議員会（第 2 回）
- 13日 平成 29 年度市町村社協経営基盤強化研究会議
- 13日 平成 29 年度市町村社協宇土市地域密着型サービス等運営委員会
- 14日 宇土市震災復興本部会議
- 14日 平成 29 年度第 2 回社会福祉法人労務研修会
- 14日 第 2 回熊本地震こころのケアフォーラム
- 15日 平成 3 0 年度介護報酬改定等説明会
- 20日 平成 29 年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導
- 22日 うと自立相談センター支援調整会議
- 22日 平成 29 年度第 5 回県社協理事会
- 25日 市身体障害者福祉協会健康づくり輪投げ大会
- 29日 熊本県共同募金会第 148 回評議員会（13:30～）